



「日本の近・現代史と食文化

・・・おいしい食の流行史」

肉食、カレーライス、コロッケ、とんかつ、カップラーメン、回転寿司、おにぎり、すいとんはどんな歴史の中で生まれて変遷してきたのでしょうか！

この講座では

- ①人間社会にとって衣食住は生命の一番基礎になる部分でとりわけ食は生命に直結する大切な営みです。近・現代史講座の第2回は、日本の食文化の歴史と社会のかかわりに焦点をあてます。
- ②食文化はその時代とのかかわりで大きく流行が変わります。明治・大正・昭和・平成・令和それぞれの時代の食の流行食のトレンドを、時代の変化や社会状況を踏まえながらわかりやすく案内します。



阿古 真理 (アコ マリ) さん

くらし文化研究所主宰・作家・生活史研究家

<プロフィール>

★神戸女学院大学文学部卒業

くらし文化研究所主宰

★NHKラジオ『カルチャーラジオ 歴史再発見』の「食の流行から見る暮らしの近現代史」講師

★女性の生き方や家族、食、暮らしをテーマに、ルポを執筆

★著書に『平成・令和 食ブーム総ざらい』『日本外食全史』『料理に対する「ねばならない」を捨てたら、うつの自分を受け入れられた』『おいしい食の流行史』（NHKラジオ『カルチャーラジオ 歴史再発見』で放送）

■日 時：令和6年6月22日（土） 午後1時半～3時半

■会 場：プリモホールゆとりぎ 講座室 1

■対 象：一般

■定 員：50名（申込順）

■参加費：500円

■申込期間：4月16日（火）（市外在住の方は4月23日（火））～ 定員に達するまで

■申込方法：午前9時～午後8時までに電話、申込フォーム、または直接ゆとりぎへ

■主 催：羽村市教育委員会

■企画運営：ゆとりぎ協働事業運営市民の会

■問 合 せ：プリモホールゆとりぎ TEL042-570-0707（祝日を除く月曜休館）



申込フォーム